

**四旬節第6週（受難週） 主日礼拝**

2018年3月25日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヨハネの黙示録』20章11-15節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌21「輝く日を仰ぐとき」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌384「主よ御手もて」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』23章32-43節(新約167頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「選択」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	片山 浩司兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：山崎 敬典兄 会：笹川 清子姉 小林 洋子姉	音響・録音：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 掃除：横堀 信子姉

**説教メモ**

1. 同じ死刑囚とはいえ、罪状の異なる者が同日に処刑される異例。そこに隠されている神のご計画は・・・
2. 人生には「選ばない自由」もある。だが最後の審判に中立はない。終わりまでに選ばなければならない
3. ある死刑囚の選択。犯した罪ではなく信じなかったゆえの末路。今日、聖霊の声を聞かざれば選択せよ

**先週の暗唱聖句**

「わたしの願うようではなく、あなたのみこころのように、なさってください」  
(『マタイの福音書』26章39節)

**今週の暗唱聖句**

「『キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世にいられた』ということばは、まことであり、そのまま受け入れるに値するものです」  
(『テモテへの手紙 第一』1章15節)

(牧師のサイン： )

**個人、団体からの来信**

2018年3月25日

新潟福音放送協力会より、会計報告/KGK東北/  
2018年新潟ランチョンのご案内【5月25日(金)午前10:30よりホテルオークラ新潟にて】

**先週の集会出席者数**

3/18(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女2	3/19(月)	実用書道教室 男2 女8(求2)
	第二礼拝	男12 女15 計27	3/19(月)	月曜家庭集会 男1 女3
	(子ども)	男児1 女児4	3/21(水)	分かち合い祈禱会 男6 女6
	夕拝	男1 女1	3/23(金)	しゃべり場タビタ 男- 女2
			3/23(金)	金曜祈禱会 男- 女2

**諸集会のご案内**

	実用書道教室	次回は4/16(月)	
3/26(月)	月曜家庭集会	休会	
3/28(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司会：片山 勝三兄
※3/30(金)のしゃべり場タビタは、4/2(月)阿賀野ふれあいサロンへ合流となります。			
3/30(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	
4/1(日)復活節第1週(イースター)			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
イースター 特別礼拝 午前10:30	司会：近伸之牧師 集会：小林 洋子姉 小山 千春姉	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：笹川 清子姉 掃除：渡邊 智子姉
礼拝の予定	聖餐式は、翌週に繰り下げます。		
午後の予定	C S 教師会 定例役員会	礼拝後 会計整理後	応接室にて 応接室にて
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教		

**報 告**

1. 礼拝の感謝  
主日礼拝の恵みを感謝します。教会暦では受難週となります。イエス・キリストの歩まれた受難の日を心に刻みましょう。
2. 近牧師の予定について  
本日午後は村上福音キリスト教会にて主日礼拝を行います。27日(火)午前中は有志と共に中村 正さんを訪問し、午後2:00より9:00頃まで、敬和学園の理事会および評議員会に出席します。29日(木)午後から村上福音キリスト教会へ赴き、後任教師への引き継ぎを行います。31日(土)午前7:00より新潟朝禱会に出席し、奨励を行います。どうぞお祈りください。
- 3.

## 『暗い方がよく見える時』安海靖郎 (『ライフ・ライン』メッセージ集より)

こんな体験を聞きました。夕暮れまで釣りをし、夢中になっていて方角がわからなくなってしまった。急いで電球を点けて、必死になって浜の方角を探しまわる。だんだん暗闇が濃くなっていく。みんなの不安はつるばかり。そんな時、知恵のある一人が、「明かりを消せ!」と言いました。辺りはまっくらやみ。しかし、目が慣れてくると、闇だとばかり思っていたのに、遠くの方に町の明かりがほのかに見えてきたのです。帰る方向がわかり、無事、港に帰ってきた、というのです。

この体験は、私たちに、大切なことを暗示しているように思います。私たちが、これこそ自分のよりどころ、自分の助けと思っているものが、案外、本当の助けを見失わせていることがあるということですね。

新約聖書のローマ人への手紙の1章19節からこのように、「神について知りうることは、明らかである。神が明らかになされた」と書いてあります。

神の、目に見えない本性とか、永遠の力とか、ご性質は、世界の創造されたときから、はっきりしている。でも、人はこの神を神としてあがめず、感謝もしないで、心が暗くなってしまった、つまり神がわからなくなってしまった。そこで、苦しい時の神頼みというわけですね。いろんな神の代用品、たとえば「お守り」などという素朴なものから、宗

教、立派な人の教え、また自分こそ頼りだという考え、そういうものを頼りにしてきました。しかし、そういうものが、実は、本当の頼り、天地を造られたまことの神を見えなくしている、ということがあるのですね。

旧約聖書の詩篇の121篇で、ダビデ王はこう歌っています。

私は山に向かって目を上げる。  
私の助けはどこから来るのだろうか。  
私の助けは天地を造られた主から来る。  
主は、すべてのわざわいから、  
あなたを守り、あなたのいのちを守られる。

人生の暗闇のように感じるような時、人生の孤独、壁を感じる時、自分の頼りにしていたもの、そういうものを、そっと脇に置いた時、本当の頼り、まことの神が見えてくるということがあるのですね。

2018年3月25日

週報

Weekly Bulletin

Vol. 47/No. 12  
(通巻2360号)



2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

**「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」**

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/31(土)イースター番組  
「復活～たとえ死んでも生きる」 メッセージ 村上宣道牧師

キリストの復活を記念してお祝いするイースター(復活祭)。今回は、番組のバイブルコーナーを担当する村上宣道牧師が、千葉県千葉市にあるキリスト教会で語ったイースターメッセージ「復活～たとえ死んでも生きる～」をお届けします。また、会場教会の聖歌隊による賛美歌もお楽しみください。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン  
の協力教会です。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

